

秋田県看護協会 湯沢雄勝地区支部だより



令和8年1月発行

発行責任者 公益社団法人秋田県看護協会湯沢雄勝地区支部支部長 小野洋子

支部長あいさつ



会員の皆様

湯沢・雄勝地区支部長の小野洋子です。

平素から地区支部活動にご協力いただき感謝申し上げます。

令和7年は各地で発生した林野火災、地震等自然災害に加え、熊による被害を聞かない日はなく、コロナ禍同様に地域が静まり返り、心休まることのない日々が続いた1年でした。被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

今年度も、まちの保健室やふれあい広場での活動を通して地域の皆様との交流ができたことをうれしく思います。

ふれあい看護体験では多くの中学生が看護に興味を持ち貴重な体験ができたことと思います。この体験を活かして、今後さらに医療福祉に関心を持ち、職業選択する上で役立ててもらいたいです。

横手地区支部との合同で行われた「地区支部情報交換会」は以前は協会が主体となり開催されていましたが、今年度より地区支部主体の開催となりました。4施設から取り組みや施設紹介の発表があり、発表後の意見交換も活発に行われ有意義な時間となりました。

協会員が減少していく中で単独での開催が難しい事業は、他地区支部との合同開催に変わっていくことになると考えます。

どのような状況になりましても皆様のお力添え、ご指導、ご協力は必要になりますので今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

湯沢・雄勝地区支部長 小野洋子



令和7年度地区支部活動

5月 **【まちの保健室】** 健康相談・広報等 道の駅・端縫いの郷（羽後町）

地域の方々と交流を持ちました。

7月 **【ふれあい広場】** 健康相談・救護 オービオン（湯沢市）

多くの方にご利用頂きました。

8月 **【ふれあい看護体験】** 3施設で中学生が看護・介護の仕事を体験しました。将来看護職を目指す人が増えるといいですね。



9月 **【看護研究発表会】** 地区支部内の医療機関での取り組みや、現状を知る事ができました。

【タオル1本運動】 会員の皆様から頂いたタオルを湯沢市と羽後町の社協へ届けました。



11月 **【横手地区支部、湯沢雄勝地区支部情報交換会】**

横手地区支部と合同で、地区支部情報交換会と研修会を平鹿総合病院を会場として行いました。今年度初めて地区支部主体での開催となりました。

4つの施設から取り組みや施設紹介の発表があり、有意義な会となりました。

その後の研修会では、臨床心理士の先生から「看護職員のメンタルヘルスについて」の講話を受講し、我々看護職特有のストレスや、ストレスマネジメント法について学ぶ事ができました。

令和7年度秋田県看護協会事業

今年度のふれあい募金は、湯沢市にある「地域生活支援拠点愛光園 ぱーとなー」が対象となりました。10月21日、地区支部長の小野洋子が10万円の目録を贈呈しました。

